ＩＴ導入補助金
二次公募予定のお知らせ

中小企業・小規模事業者の皆様を対象に、ＩＴツールの導入にかかる費用の一部を支援する事業「ＩＴ導入補助金」の二次公募が３月中旬から始まる予定です。ＩＴツールに詳しくない方でも、ＩＴ導入支援事業者が導入・運用方法などをサポートし、一緒に申請いたします。ＩＴツールを導入して売上ＵＰ・業務効率ＵＰを目指しましょう。

◆補助金額

上限100万円・下限20万円・補助率2/3以下

◆二次公募の交付申請期間

平成29年３月中旬～６月末予定

※その他詳細は決定次第、下記ＨＰにて公表されます。

サービス等生産性向上ＩＴ導入支援事業補助金ＨＰ
URL https://www.it-hojo.jp/
お問い合わせ先（コールセンター）
０５７０－０１３－３３０

事業承継税制・金融支援の窓口が都道府県に変更されます（平成29年４月１日～）

事業承継税制・金融支援の認定や報告等は、これまで各地の経済産業局が窓口となっていましたが、平成29年４月１日から申請企業の主たる事業所が所在している都道府県の担当課になります。

※認定を受けた後の事業承継税制の申告・届出・申請に関する税務署への手続きは変更ありません。

【窓口が変更となる主な書類等】

・事業承継税制・金融支援の認定を受けるための申請書類
・事業承継税制の認定後に提出する報告書類
・贈与者に相続が発生した場合に相続税の猶予を受けるための切替確認の申請書類
・事業承継税制・金融支援の手続きに関するご相談

◆詳しくは中小企業庁ＨＰの「財務サポート－事業承継」にてご確認ください。

【新潟県のお問合せ先】
産業労働観光部　産業政策課　TEL 280-5235

～会社が行う労働時間管理の模範が示されました～

「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」

厚生労働省より労働時間の適正な把握のための新しいガイドライン（平成29年１月20日）が公開されました。

新ガイドラインでは、従来のガイドライン（平成13年４月公表）より特に次の点で具体的かつ詳細な説明がされています。

(1) 労働時間はどういった時間を指すのかを明記

ガイドラインによると「労働時間とは、使用者の指揮命令下におかれている時間のことをいい、使用者の明示又は黙示の指示により労働者が業務に従事する時間は労働時間に当たる。」とされ、具体的な説明が付されています。

(2) 自己申告制の注意点

実際に労働時間を管理する者に対しても、適正な運用や講ずべき措置について十分な説明を行うことや、自己申告による労働時間と実際の労働時間が合致しているか否かについて、実態調査の上、所要の労働時間の補正をすることなどが求められています。

(3) 賃金台帳の適正な調整

労働基準法第108条及び同法施行規則第54条により定められている労働日数、労働時間数、時間外労働時間数などの賃金台帳に記載しなければいけない事項が追加されました。これらを記載していない場合の罰則（30万円以下の罰金）も明記されています。

以上、現在の自社の労働時間の管理について問題がないか、新ガイドラインをご覧の上、改善点があれば対応を進めていくようにしましょう。

詳しくは、**厚生労働省ＨＰ平成29年１月20日策定**
⇒「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」をご参照ください。

税理士法人 小川会計
株式会社 小川会計コンサルティング

◆税務・財務アドバイザリー業務
◆経営改善支援・企業再生支援
◆事業承継、相続対策支援
◆後継者・若手経営者支援

株式会社 ＫＢＳ

◆経営計画作成支援
◆人事制度改善支援
◆ＩＳＯ認証取得支援
◆内部統制構築支援

本　　店　〒950-0812　新潟市東区豊２－６－５２　TEL 025-271-2212
長谷部事務所（亀田支店）　〒950-0152　新潟市江南区亀田緑町３－２－８　TEL 025-382-4740
志賀事務所（中央支店）　〒950-0993　新潟市中央区上所中１－８－１７　TEL 025-285-2633
http://www.ogawakaikei.co.jp/　（mail）o-g-k@ogawakaikei.co.jp

社会保険労務士法人
西山経営労務事務所
労働保険事務組合　企業経営支援研究会
一人親方団体　新潟建設建築技能者組合
◆就業規則・諸規則の作成・改正
◆社会保険・労働保険等の手続
◆コンプライアンス・個人情報保護・マイナンバー対応
◆労災保険特別加入（事業主・役員・一人親方）
ご相談ください！
TEL025-256-8373 FAX025-256-8374 西山経営労務 検索
〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14 和合ビル2F（駐車場多数完備）

会社と経営者の安心をより確かなものにするために。
アクサの企業経営サポートシリーズ　就業不能保障プラン
生活障害保障型定期保険
保険をくるりと変える。
アクサ生命
redefining／standards
経営者が所定の理由で「就業不能」となった場合のリスクに備えることができるプランです。
アクサの「企業経営」サポートシリーズ
アクサのメディカルアシスタンスサービス　アクサのメンタルサポートサービス
在任中　「就業不能リスク」「経営リスク」への備え　ご勇退　「役員退職慰労金」の準備
●アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ（弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など）を共済制度／福祉制度でサポートしています。
●本商品をご検討の際には、「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ）」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
新潟支社　新潟営業所　〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島 5-1 万代島ビルディング 10F　TEL 025-243-0048　AXA-A1-1302-0297/9F7

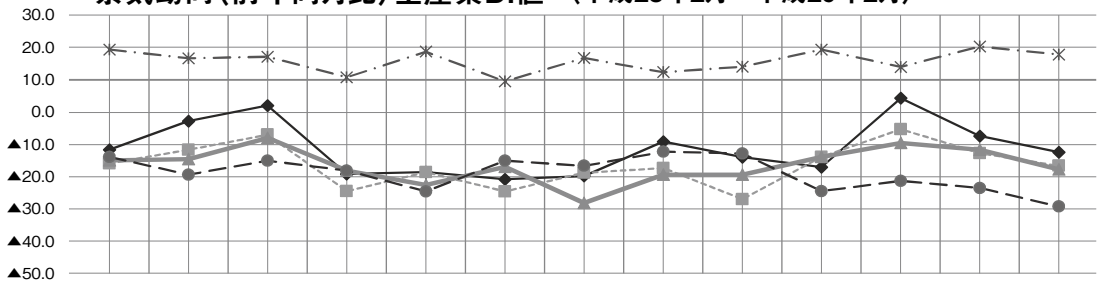
外国人雇用ビザサポート
●外国人社員の採用・招聘　●留学生の新卒採用
●技能実習生の受入れ　●海外取引先の招聘
●外国人社員ビザ永住帰化　●外国人の会社設立
小冊子「失敗しない外国人のビザ手続き」無料プレゼント
外国人在留手続専門　実務経験24年　南 国際行政書士事務所
新潟東区役所の地下１階（東区下木戸1-4-1）
025-272-1390
初回相談無料　10～18時／土日祝定休　www.minavisa.com

早期景気観測調査
新潟商工会議所管内
2月分

景況感はやや下降、先行きは依然不透明

【２月の概要】
１月に比べると、売上ＤＩ、採算ＤＩ、業況ＤＩ、仕入単価ＤＩはそれぞれマイナス幅が増加し、従業員ＤＩはプラス幅が減少した。卸売業では受注は横這い、小売業では販売不振、製造業でも経済動向の先行きを不安視する声が聞かれ、景況感はやや下降気味で推移している。
先行きについては、１月に比べ、売上ＤＩと従業員ＤＩがプラス幅が増加し、業況ＤＩもマイナス幅が減少するなど、やや改善を見込むが、採算ＤＩ、仕入単価ＤＩはマイナス幅が若干増加しており、依然として先行き不透明な見通し。

景気動向（前年同月比）全産業DI値　（平成28年2月～平成29年2月）



	平成28年 2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	平成29年 2月
売　上	▲11.8	▲ 2.9	2.0	▲19.4	▲18.8	▲21.0	▲20.0	▲ 9.3	▲14.1	▲17.2	4.3	▲ 7.5	▲12.6
採　算	▲16.1	▲11.8	▲ 7.1	▲24.7	▲18.8	▲24.8	▲19.0	▲17.5	▲27.2	▲14.0	▲ 5.4	▲12.9	▲16.8
業　況	▲15.1	▲14.7	▲ 8.1	▲18.3	▲22.8	▲17.1	▲28.4	▲19.6	▲19.6	▲14.0	▲ 9.7	▲11.8	▲17.9
仕入単価	▲14.0	▲19.6	▲15.2	▲18.3	▲24.8	▲15.2	▲16.8	▲12.4	▲13.0	▲24.7	▲21.5	▲23.7	▲29.5
従業員	19.4	16.7	17.2	10.8	18.8	9.5	16.8	12.4	14.1	19.4	14.0	20.4	17.9

【全産業平均DI】　※DI（景況判断指数）＝（良い割合）－（悪い割合）
全産業の前年同月比では、１月に比べ売上ＤＩが5.1ポイント、採算ＤＩが3.9ポイント、業況ＤＩが6.1ポイント、仕入単価ＤＩが5.8ポイントそれぞれマイナス幅が増加した。従業員ＤＩは2.5ポイントプラス幅が減少した。

全産業平均DI－向こう３か月間の先行き見通し

	売上（受注・出荷）	採　算	仕入単価	従業員	業　況
1月	1.1	▲ 5.4	▲19.4	18.3	▲ 8.6
2月	5.3	▲ 7.4	▲25.3	24.2	▲ 2.1

先行きは、売上ＤＩが4.2ポイント、従業員ＤＩが5.9ポイントそれぞれプラス幅が増加したものの、採算ＤＩは2.0ポイント、仕入単価ＤＩは5.9ポイントそれぞれマイナス幅が増加した。業況ＤＩは6.5ポイントマイナス幅が減少した。

【業界から寄せられた主なコメント】

建設業	総合建設	年度末を迎え竣工引き渡し時期となっているが、市場活況感は感じられず、不況感が出てきている。
	塗装工事	４月以降は仕事量が多くなる予定。
製造業	機械部品加工	従業員は技術継承において定年者減分を補充してこなかったツケが来ている。
	鉄工	材料費の高騰が今後気になるところである。アメリカの経済動向の先行きが見えない。日本経済に及ぼす影響が気になる。
卸売業	日用品	年末年始の需要期が終わり、２月売上は低調。
	青果	受注は横ばい状態が続くと思われる。
小売業	日用品・家具	業界全体では、販売不振で、収益低下傾向である。
サービス	人材派遣	受注は過多であるが、派遣労働者の不足に伴う機会喪失がある。
	タクシー	従業員不足のところ、１人当たりの売上が伸びているため売上が増加している。
	理美容	大型低料金店の台頭により、厳しい状態である。

システム建築により自由設計、ローコスト・短工期を実現！

工場・事務所・倉庫・店舗の建築は
おまかせください！

cosmo コスモ建設株式会社
〒950-0983
新潟県新潟市中央区神道寺2-2-25
TEL025-245-7111　FAX025-245-7119
メールアドレス：info@cosmo-k-co.com
コスモ建設㈱ で検索

※㈱住金システム建築の施工会員です。